

情報交換会資料



社会医療法人 恵和会
西岡病院
(北海道札幌市)

2011.7.4(月)

1) 自院紹介・組織図

社会医療法人 恵和会 理念

- ・地域に密着した良質な医療の提供
- ・地域住民の健康を守る一助となる



社会医療法人 恵和会 西岡病院

■標榜科目

内科、呼吸器科、消化器科、循環器科

■健診・保健指導センター

■一般病床 48床(内 亜急性期8床)

療養病床 50床(医療保険)

合計98床

■夜間診療 平日18～20時

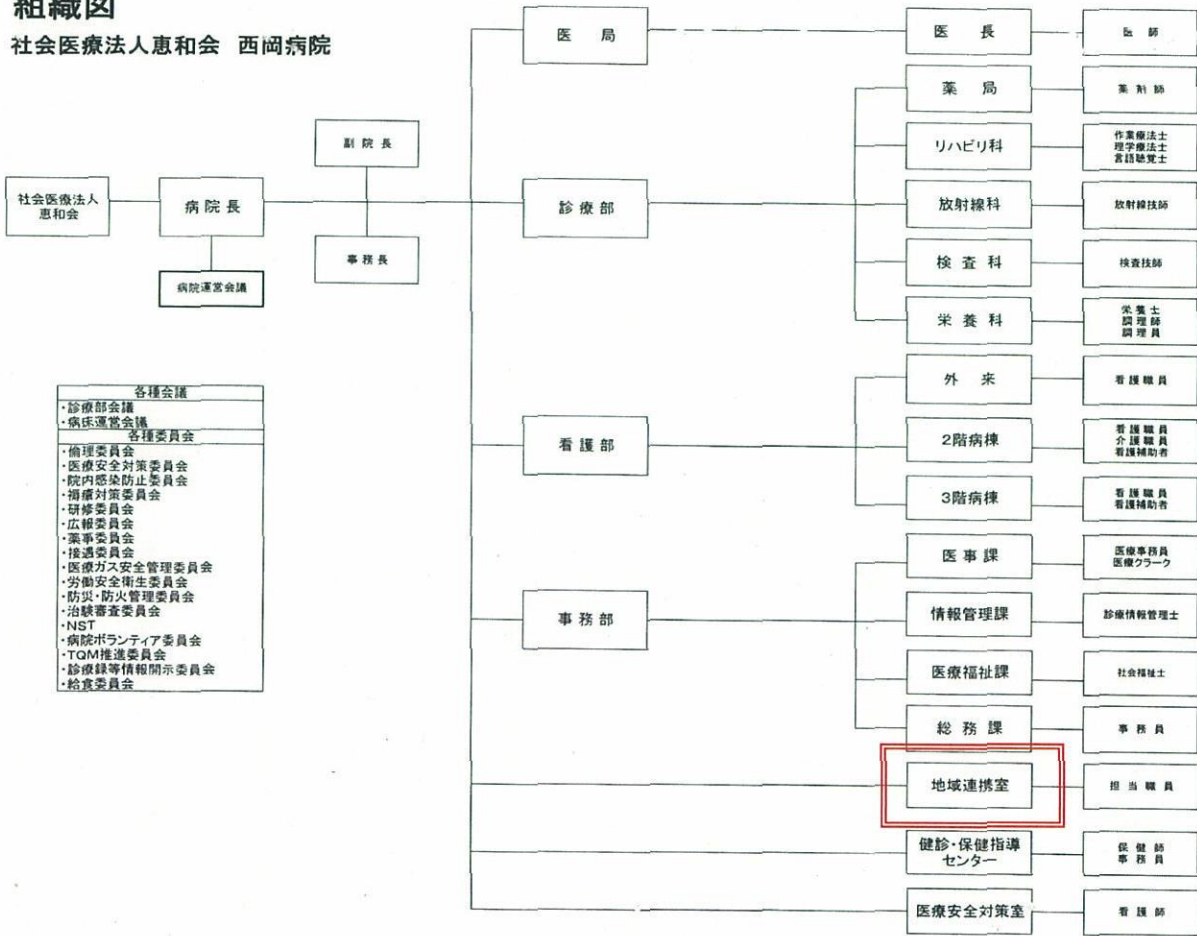
■専門外来

糖尿病外来、禁煙外来、神経内科

■在宅療養支援病院(2010年4月～)

組織図

社会医療法人恵和会 西岡病院



- 各種会議
- 診療部会議
 - 病棟運営会議
- 各種委員会
- 倫理委員会
 - 医療安全対策委員会
 - 院内感染防止委員会
 - 看護対策委員会
 - 研修委員会
 - 広報委員会
 - 薬事委員会
 - 接遇委員会
 - 医療ガス安全管理委員会
 - 労働安全衛生委員会
 - 防災・防火管理委員会
 - 治験審査委員会
 - NST
 - 病院ボランティア委員会
 - TQM推進委員会
 - 診療録等情報開示委員会
 - 給食委員会

豊平区・西岡地区



2) 地域の医療・介護 資源の状況

西岡・福住地区

- ・ 約50年前 豊平町(現在の豊平区)と札幌市の合併により、農地中心から住宅地中心に変化
- ・ 当時、30歳の夫婦は現在は80歳
- ・ 最近の傾向として、2世帯住宅が増えている

人口・高齢化率(2010年)

札幌市 人口 189万人(65歳以上人口 38万人)

高齢化率 20.1%

豊平区 人口 21万人(65歳以上人口 4万2千人)

高齢化率 19.9%

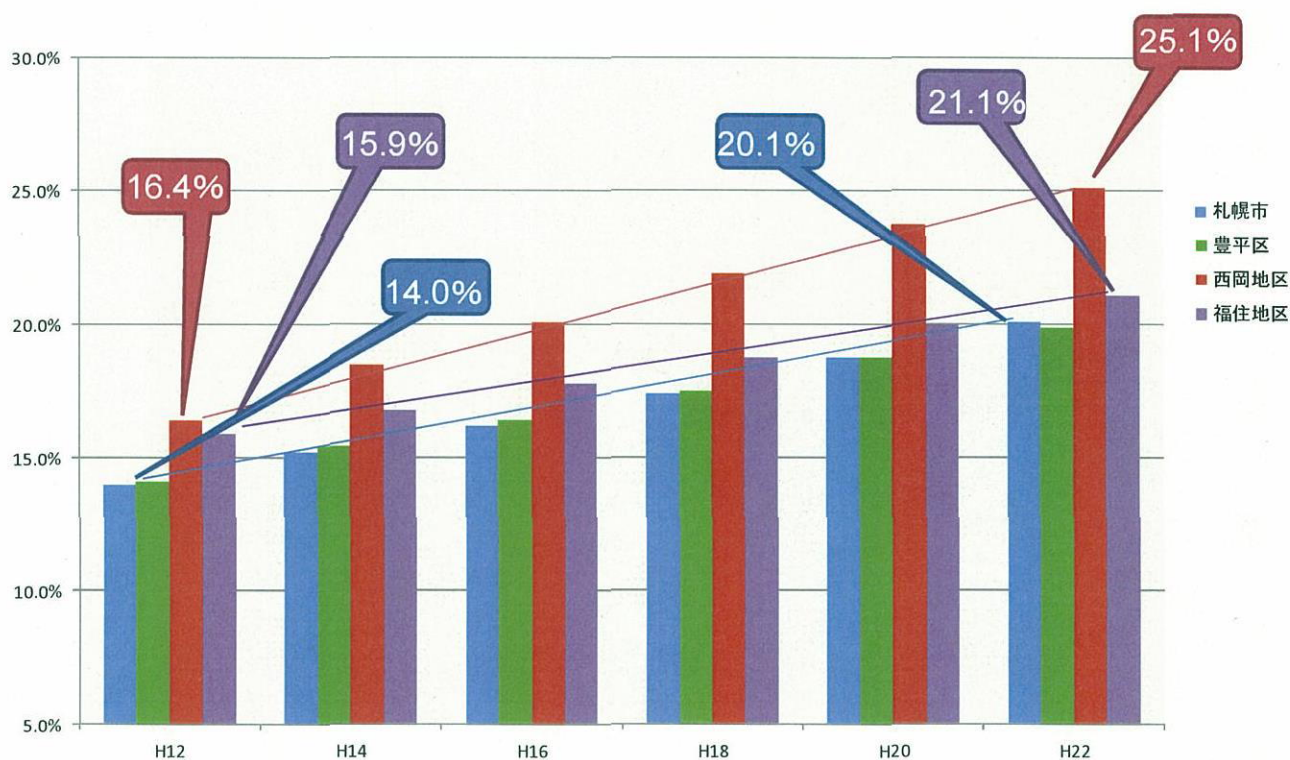
西岡地区 人口 2.8万人(65歳以上人口 7千人)

高齢化率 25.1%

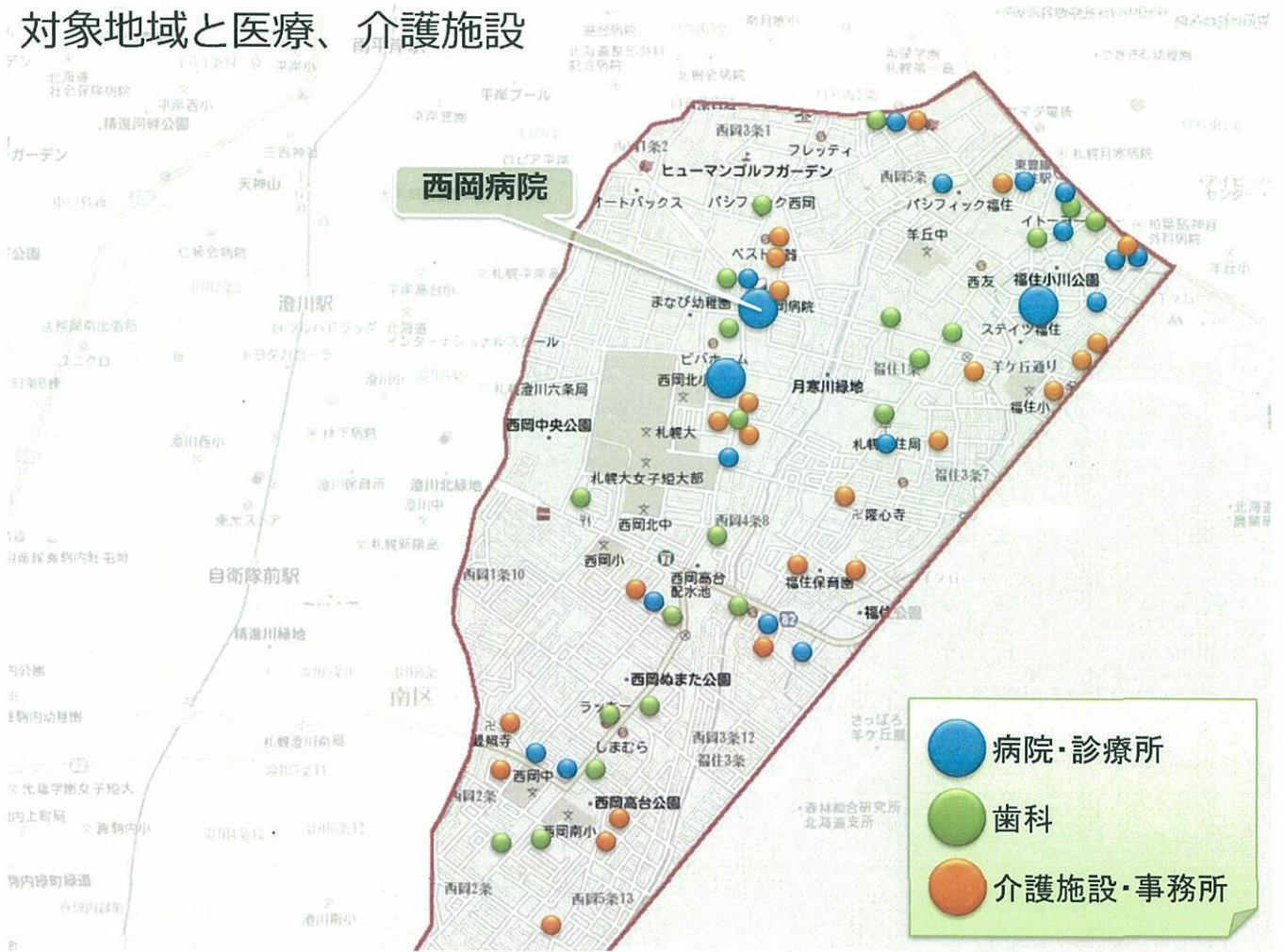
福住地区 人口 1.6万人(65歳以上人口 3千人)

高齢化率 21.1%

札幌・豊平・西岡・福住の高齢化の推移



対象地域と医療、介護施設



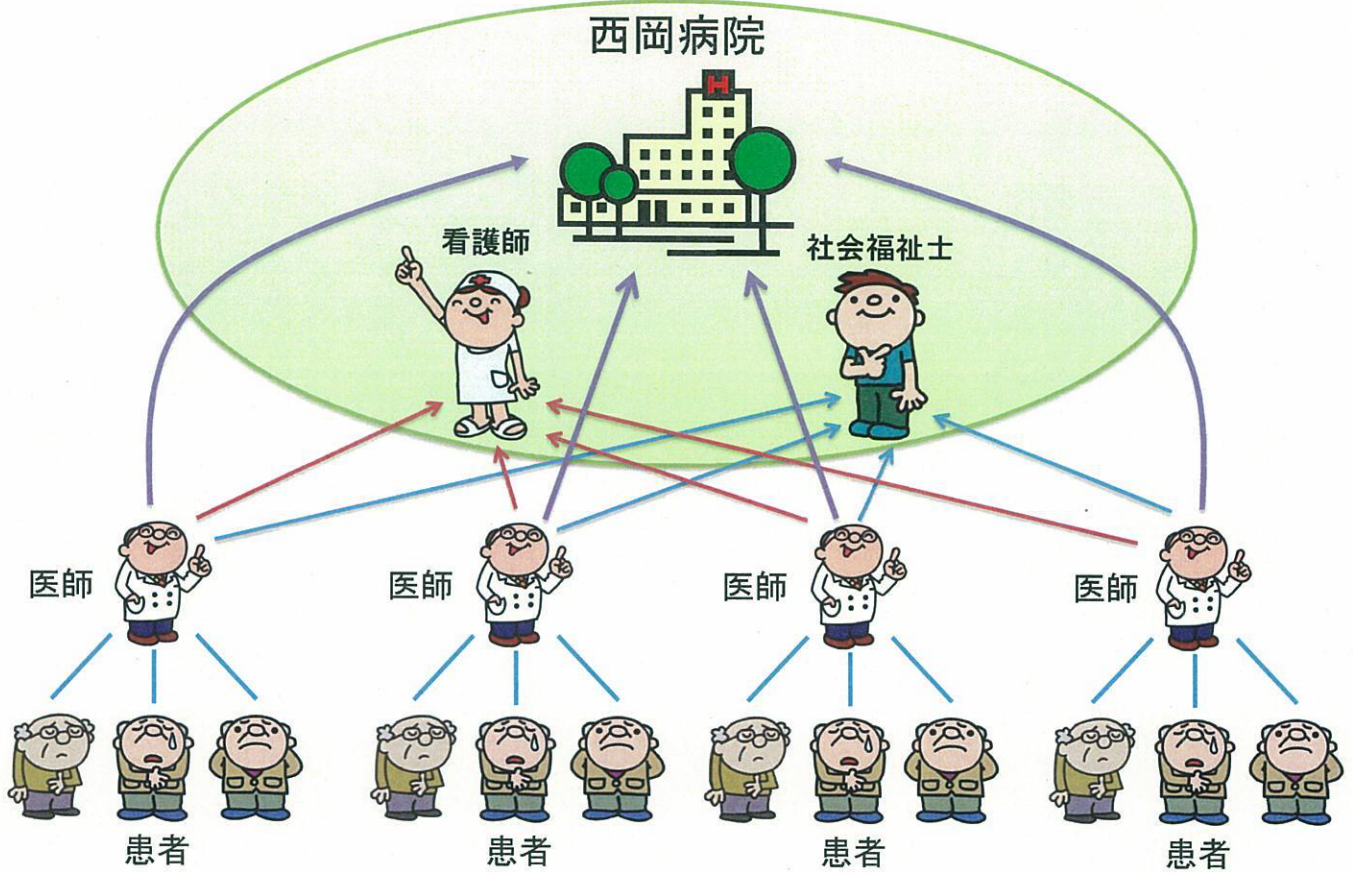
3) 地域における医療・介護 の連携上の問題

地域課題として

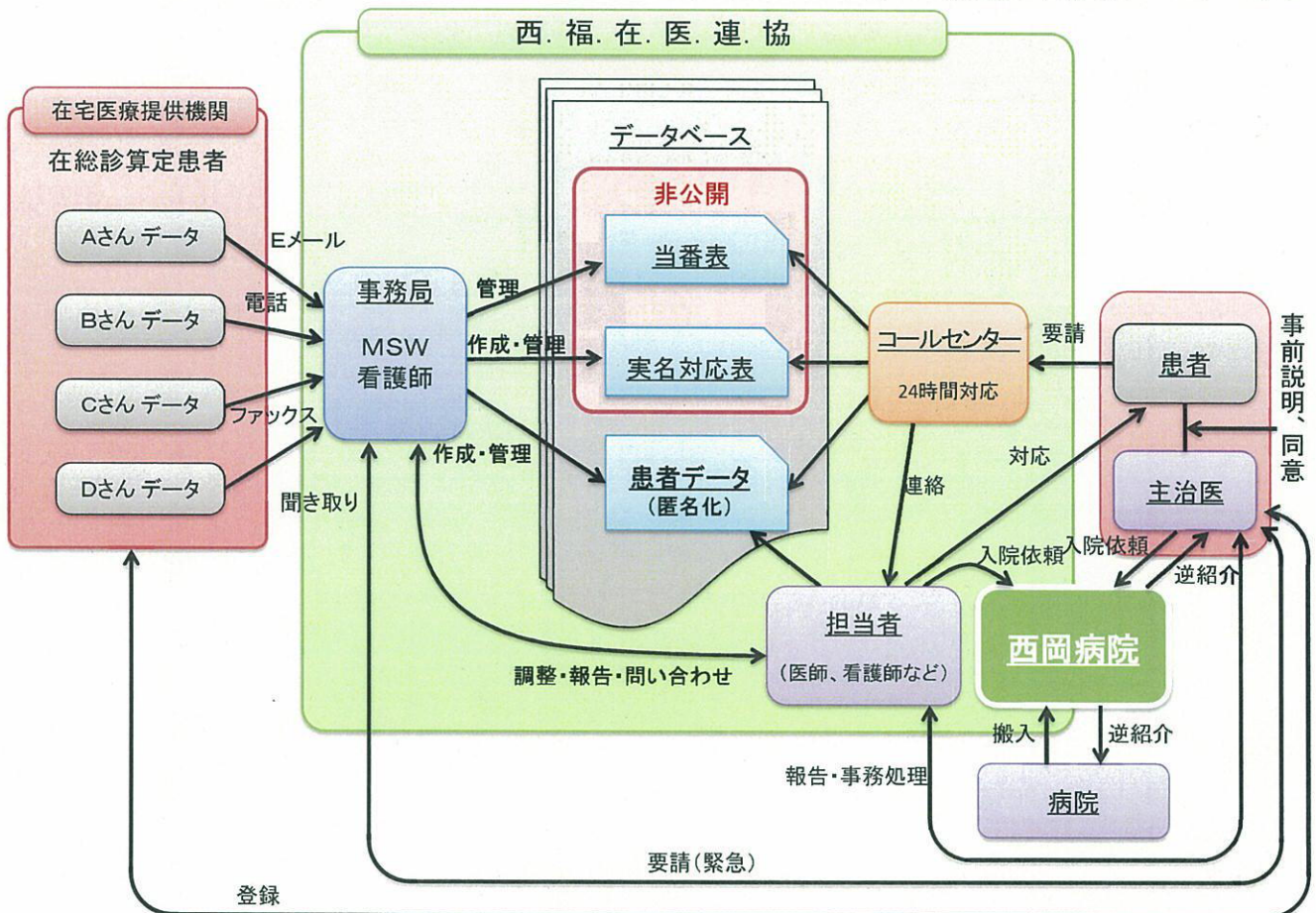
1. ・高齢化、認知症への対応
2. ・訪問診療、往診医師不足
3. ・24時間体制(情報共有)未整備
4. ・後方機関(介護施設)の受入
5. ・リハビリテーション
(訪問、回復期リハビリ不足)

4) 活動計画

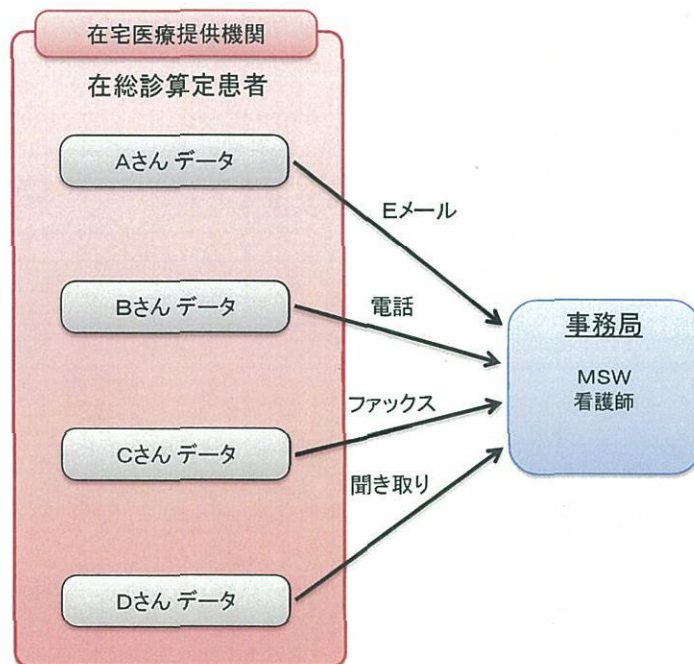
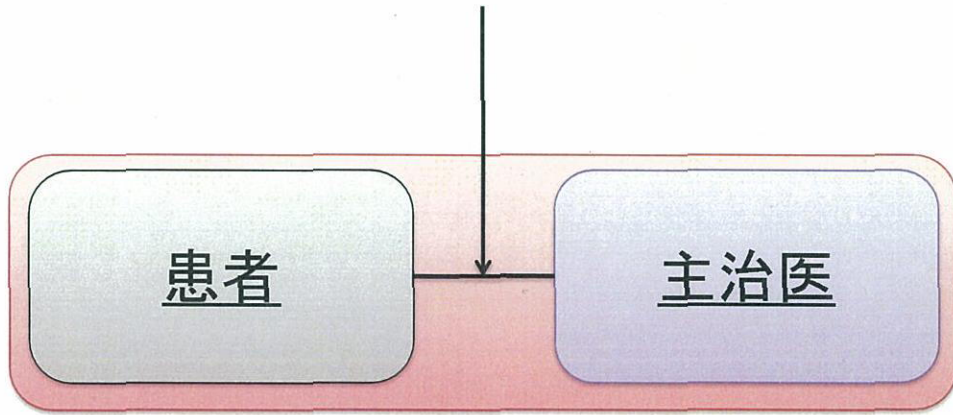
在宅医療拠点事業イメージ図



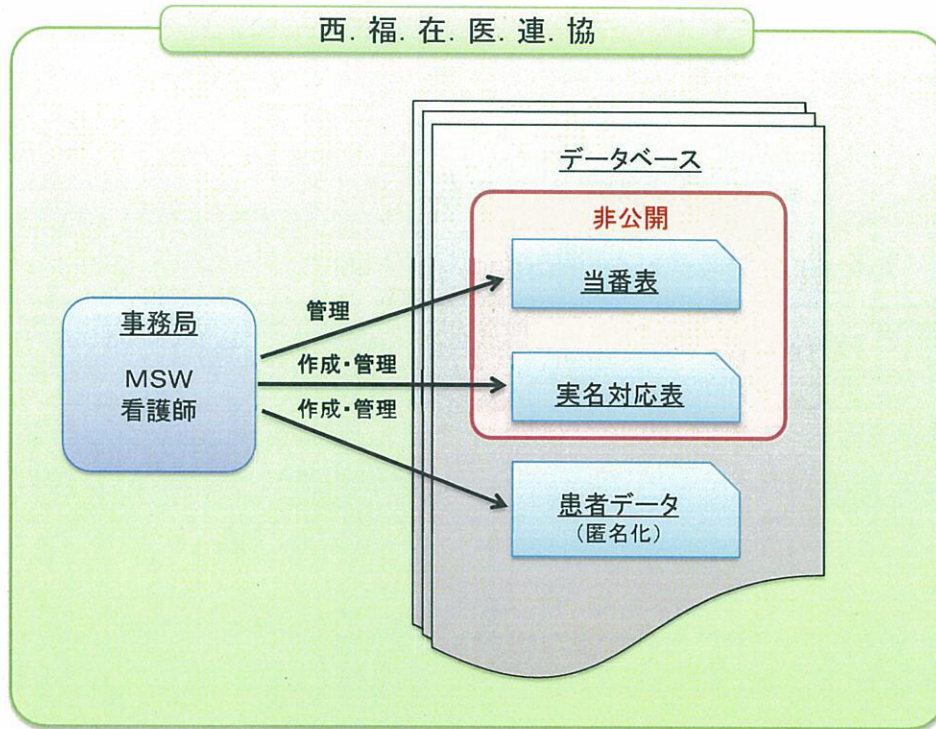
札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会(仮)システム図



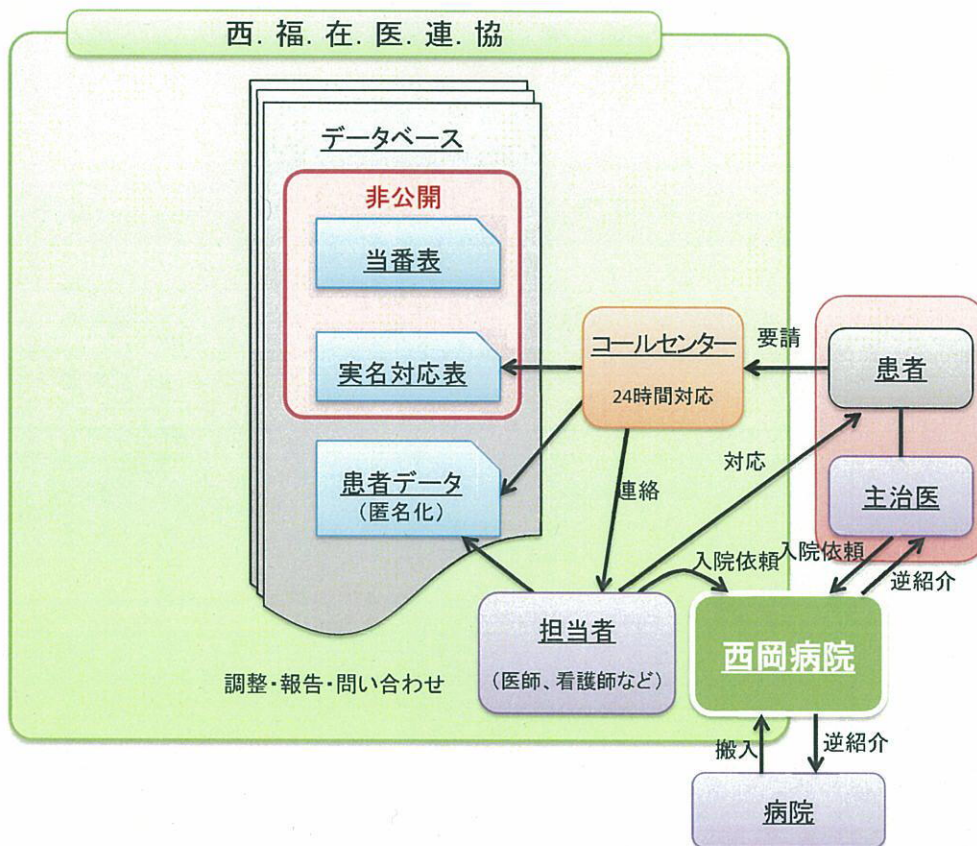
事前説明、同意

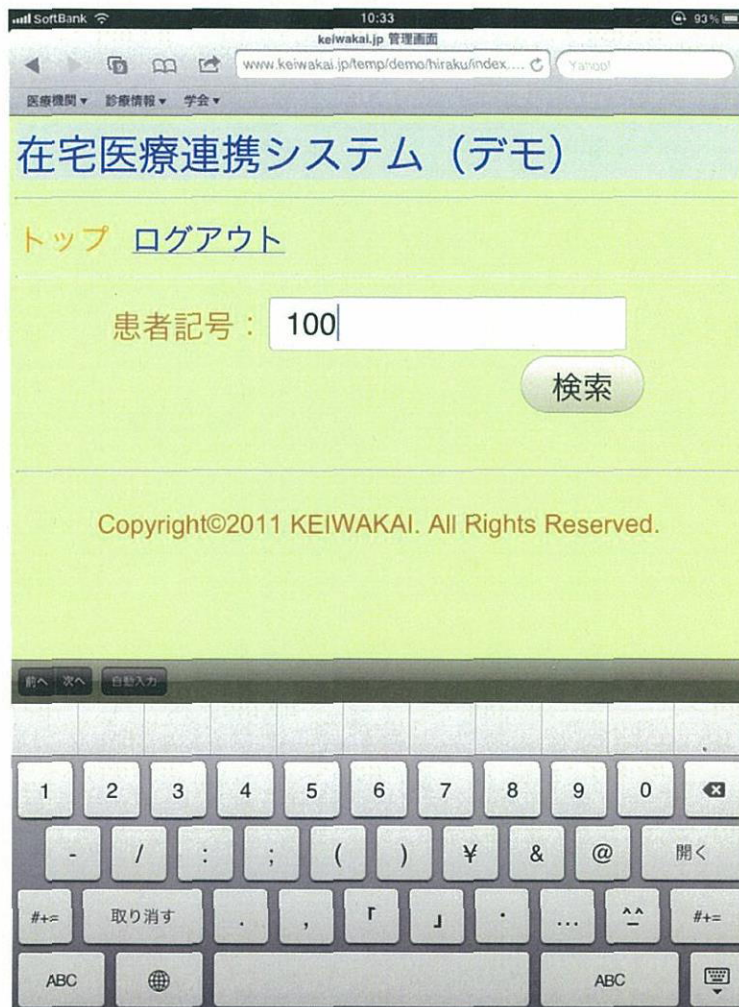
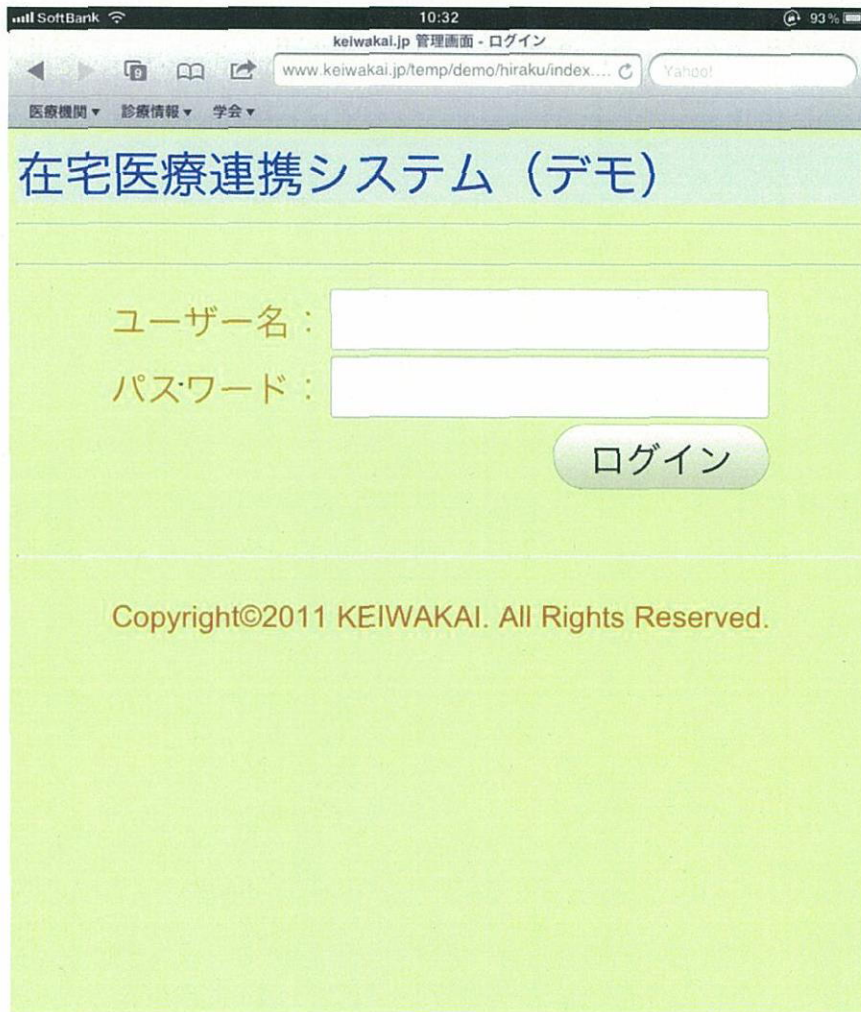


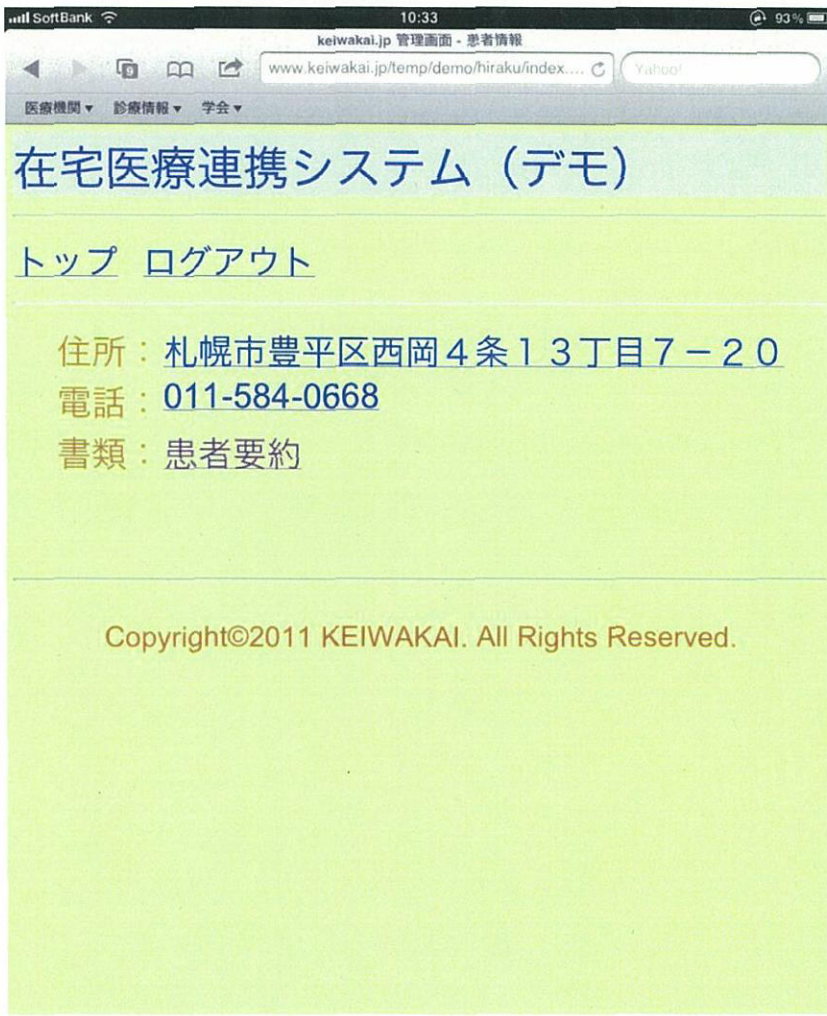
札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会(仮)システム図



札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会(仮)システム図







10:33
www.keiwakai.jp/temp/demo/hiraku/doc/0...
医療機関 ▼ 診療情報 ▼ 学会 ▼

<登録時情報提供書>

患者氏名 カルテNo.	**** * **** *	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	職業	元 会社員
患者住所	札幌市豊平区西岡4条13丁目7-20	登録予定日	2011年6月21日		
生年月日	昭和15年5月5日	71歳	電話番号	011-584-0668	
医療機関名	阿部内科クリニック	電話番号	説明者 阿部医師		

【病状等】

病名	・レビー小体型認知症
病歴	・H22年10月頃、西岡医師にて脳の萎縮、認知損傷される。 ・H22年10月30日 嚥下不良となり、PEG造設する。
現在の課題及び情報	・H23年5月現在、嚥下状態改善しており、経口摂取量は増えている。体重増加あり。 朝、夕 ツインライン注入 昼 経口摂取（食べられる物を） *本人の食べたい欲求が強い
既往歴	・H17年:TIA発症、すぐ回復、その後転倒し右足指骨折にて1カ月入院(天使IP) ・H18年:高血圧と診断され内服開始、眠剤も服用し始める。 ・H19年:うつ傾向、内服なし。(父の死が原因) ・H20年:TIA?意識消失し倒れる。西岡脳外科受診も年相定の萎縮のみと診断される。 白内障Ope 自立神経失調症 尿管にて緑内障受診も問題なし ・H21年:腰椎半硬症 脊柱管狭窄症
現在の投薬内容	・セロクエル 30mg 1× vds ・アローゼン 0.5 1× 夕 ・ツインラインAB 400cal 2× 朝・夕
アレルギー	特になし
合併症	<input type="checkbox"/> 高血圧症 <input type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 心疾患、 <input type="checkbox"/> 呼吸器疾患() <input type="checkbox"/> その他()
ターミナル	<input type="checkbox"/> がん <input type="checkbox"/> 高齢者
認知症	軽度 <input type="checkbox"/> 無 有 介護への抵抗: 無 <input type="checkbox"/> 有 その他()
感染症	無 <input type="checkbox"/> 有(病名:) <input type="checkbox"/> HIV <input type="checkbox"/> HCV
実施してきた医療処置	<input type="checkbox"/> 人工呼吸器 <input type="checkbox"/> 気管切開 <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> VH・点滴 <input checked="" type="checkbox"/> 胃・腸・食道瘻(カテーテル・セリンガー・PEG等、マクタイプ 20F×3.5cm) <input type="checkbox"/> 留置カテーテル <input type="checkbox"/> 透析 <input type="checkbox"/> ストーマ <input type="checkbox"/> 疼痛管理 <input type="checkbox"/> 褥瘡(部位:) <input type="checkbox"/> インシュリン自己注射(回/日) (使用薬剤: 単位:) 衛生材料 必要→別添記載 <input type="checkbox"/> 不要 栄養セット(1回/週 交換) カテーテルチップ(50ml)
その他特記事項	



6月21日(火)

第1回合同会議

1. システム図の説明
2. 個人情報規定(案)
3. 協議会 通称の公募
4. メーリングリスト作成

NewsLetter発行 ⇒

札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会(仮) 2011. 7月6日発行 第1号

News Letter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会(仮) 事務局

第1回合同会議を開催しました

6月21日(火) 18:30~20:00
西岡福祉地区センターにて、札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会(仮)の第1回合同会議を開催しました。地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、介護支援専門員等、多職種の方々、61名が出席されました。

会議では、今回取り組む厚生労働省「在宅医療連携拠点事業」の主旨説明、事業内容の説明を行った後、各職種に分かれて、グループディスカッションを行いました。各グループ活発な意見交換が行われました。本事業で取り組む内容は下記の3点です。(在宅医療連携拠点事業実施手順書より)

- 1) 多職種連携の課題に対する解決策の抽出
地域の医療福祉従事者が一堂に会する場を定期的に設定し、在宅医療における連携上の課題の抽出及びその対応策の検討や学習会を実施する。
- 2) 在宅医療従事者の負担軽減の支援
地域の医療・福祉資源を把握し、地域の医療従事者から抽出された課題等も踏まえて、地域の在宅医療をより効率的に提供するための方策を実施する。
- 3) 効率的な医療提供のための多職種連携
地域の医療・福祉・保健資源の機能等を把握し、医療・福祉・保健にまたがる様々な支援を包括的かつ継続的に提供する。

グループディスカッションで出された意見の一部をご紹介します。

医師、歯科医師、薬剤師、医療機関関係者 グループ

- 今後、この地区の患者層がどのようになっているのか、調べる必要があるのではないか。(病院医師)
- 訪問診療、住診は内科医師が対応していることが多いが、今後、専門科で診療している医師にも訪問診療、住診を担当している医師の依頼により対応して欲しい。(病院医師)
- 入院設備のある医療機関と連携しているが、更に緊急入院等の受入機関が増えることはメリットがある。(診療所医師)
- 既に連携している医療機関との関係は今後どのようになっていくのか。(例)在宅医療支援診療所と連携医療機関との関係(診療所医師)
- 歯科の訪問診療、住診については、ADLが全介助や車椅子対応などの通院困難な場合は、可能な限り対応を行う。(歯科医師)
- 厚労省の考える在宅医療のデザインがもう少し分かりやすいと良い。(病院医師)

- 6月21日(火)
第1回合同会議 (実施済み)
- 8月26日(金)
第2回合同会議
協議会の立ち上げ
- 秋から冬
第3回合同会議
- 2012年2-3月
第4回合同会議:活動、成果のとりまとめ

社会医療法人 恵和会

西岡病院 <http://www.nishioka-hosp.jp>

恵和会 <http://www.keiwakai.jp>